

# 大学入試センター試験 ズバリ！的中

高等学校専用商品の問題が、大学入試センター試験本試でズバリ的中しました。

入試問題：2017年 大学入試センター試験[本試] (地理B) 第1問 問5[5]

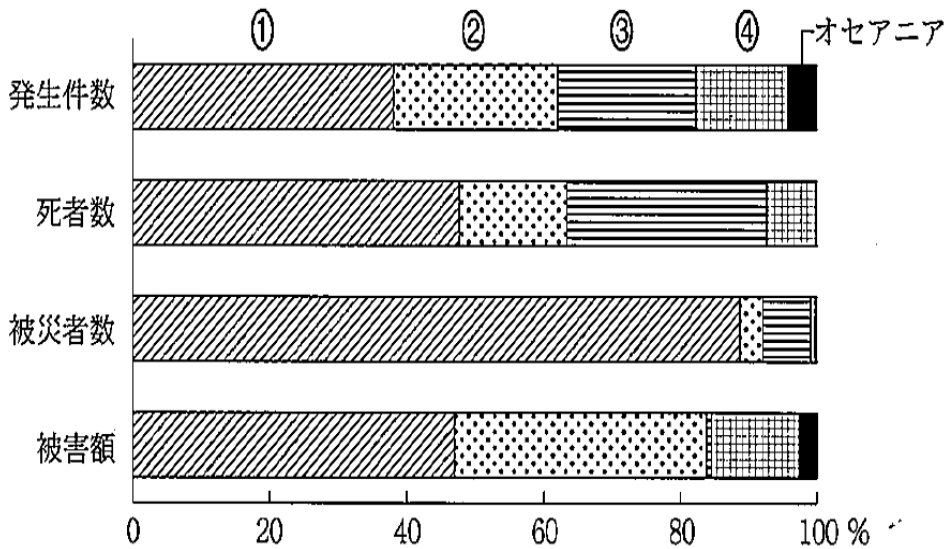
河合塾素材：河合出版2017Kパック センター地理B 第1問 問5[5]

河合出版2017Kパック センター地理B 第1問 問5[5]

地理B

問5 次の図3は、1984年～2013年の期間における世界の自然災害発生件数\*、死者数、被災者数、被害額の地域別割合を示したものであり、①～④は、アジア、アフリカ、南北アメリカ、ヨーロッパのいずれかである。南北アメリカに該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。 5

\*死者10名以上、被災者100名以上、非常事態宣言の発令、国際援助の要請のいずれかの状況をもたらした自然災害の合計。



【自然災害データブック】により作成。

図 3

高等学校専用商品の問題が、大学入試センター試験本紙で、ズバリ的中しました。

入試問題：2017年 大学入試センター試験[本試] (地理B) 第1問 問5[5]

河合塾素材：河合出版2017Kパック センター地理B 第1問 問5[5]

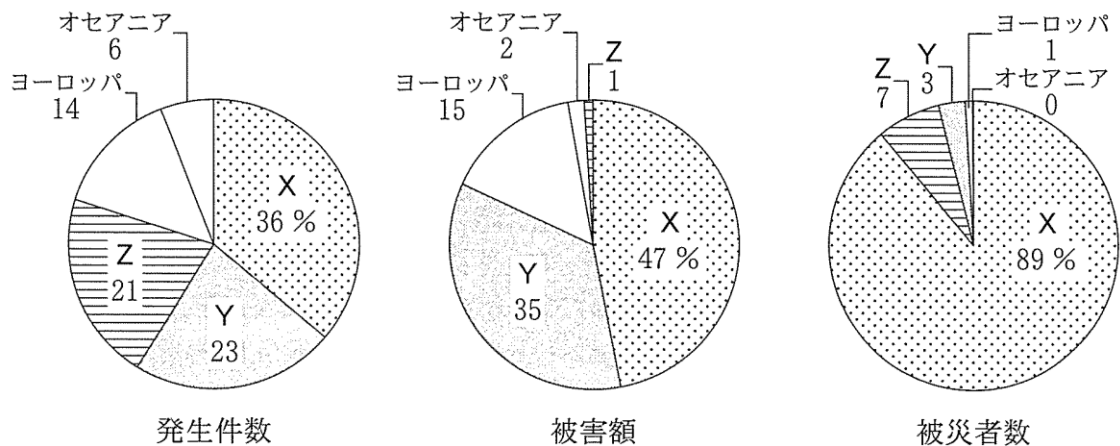
201大学入試センター試験[本試] (地理B) 第1問 問5[5]

問5 自然災害にともなう被害は、各地域の自然環境とともに社会・経済状況などに影響される。次の図5は、1978年から2008年の期間に世界で発生した自然災害\*について、発生件数\*\*、被害額、被災者数の割合を地域別に示したものであり、図5中のX～Zは、アジア、アフリカ、南北アメリカのいずれかである。X～Zと地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

5

\*死者10人以上、被災者100人以上、非常事態宣言の発令、国際救助の要請のいずれかに該当するもの。

\*\*国ごとの件数をもとに地域別の割合を算出。大規模自然災害の場合には、複数の国または地域で重複してカウントされる場合がある。



『防災白書』により作成。

図 5

	X	Y	Z
①	アジア	アフリカ	南北アメリカ
②	アジア	南北アメリカ	アフリカ
③	アフリカ	アジア	南北アメリカ
④	アフリカ	南北アメリカ	アジア
⑤	南北アメリカ	アジア	アフリカ
⑥	南北アメリカ	アフリカ	アジア